

【実験動物センター 新型コロナウイルス感染症対策につきまして No. 13】

日頃より実験動物センターの運営、管理にご協力いただきありがとうございます。

2022年1月19日付で1都12県に対し、政府より蔓延防止等重点措置の適用が決定されました。これを受け、本学の段階別活動制限がレベル2へ引き上がりましたのでお知らせいたします。

引き続き、感染予防策を講じた上での研究活動を進めていただけますよう改めてお願いいたします。

【レベル2 2022年1月～発令 Ver. 】

- ・繁殖ケージの見直し・確認（飼育数の適正化）
- ・実験計画の見直し・確認（可能な限り新たな計画は原則延期）

【利用にあたっての注意事項】

- 更なる研究制限が発信される可能性があることを踏まえて計画的に利用して下さい。
- 実験室・飼育室を利用される際は、「三つの密」を避けるための計画、施設利用スケジュール等を構築し、施設内での密を避けつつ、短時間の実験を継続する等の対策を講じて下さい。
* 20時以降の研究活動についても抑制するなど対策に努めて下さい。
- 定期的な観察については、引き続き利用者各自で行ってください。
 - ・一般状態観察（個体情報・収容場所・ケージ数・匹数・表示内容等の確認）
 - ・繁殖ケージの管理（妊娠・出産個体の分巢、過密飼育、個体識別処置に伴う止血処置など）
 - ・実験処置個体の経過観察（麻酔後の覚醒や外科的処置の術後管理など）
- 書類等の受け渡しの際は直接接触を避け、申請専用ボックスを設置しましたのでご活用ください。
* 申請専用ボックス：shinsei.arc@tmd.ac.jp
- 感染拡大の予防措置等を下記のとおり講じておりますのでご協力ください。
 - ・咳エチケット・手指消毒・手洗い・手指消毒の感染予防へのご協力をお願いします。
 - ・来館の際は、病院内を通り抜けての通行は禁止といたします。

また、病院職員の方は外来、病棟での服装（診療衣）での来館は禁止といたします。
適切に服や靴を分けるなどしたうえで利用するようにしてください。

- ・入館時は健康チェックを盛り込んだ入館記録簿への記入にご協力をお願いします。
 - * 健康状態がすぐれない場合は、入館等を避けてください。
- ・物品等の受け渡しの際は窓口前にBOX等を設置しておりますのでご活用ください。

《感染者が発生した場合》

全ての施設利用者、関係者に感染者が発生した場合は、本学新型コロナウイルス対策本部の対応策に準じて、入室制限・閉鎖等を伴い指示された時期まで使用禁止となります。

《センター業務に関する周知事項》

- お問い合わせは、可能な限りメールまたは電話にて業務時間内をお願いします。
- ・事務手続き：arcenter.arc@tmd.ac.jp（内線：5787）
- ・その他：info.arc@tmd.ac.jp

* 参照 *

蔓延防止等重点措置適用時における実験動物センター管理事務室 対応表

<https://www.tmd-cea.jp/ceav2/wp->

[content/uploads/2022/01/3c053592c6d3a8fe52d678dfdb22427d.pdf](https://www.tmd-cea.jp/ceav2/wp-content/uploads/2022/01/3c053592c6d3a8fe52d678dfdb22427d.pdf)

実験動物センター管理事務室

内線：5785

E-mail：info.arc@cmn.tmd.ac.jp

HP：<http://www.tmd-cea.jp/>